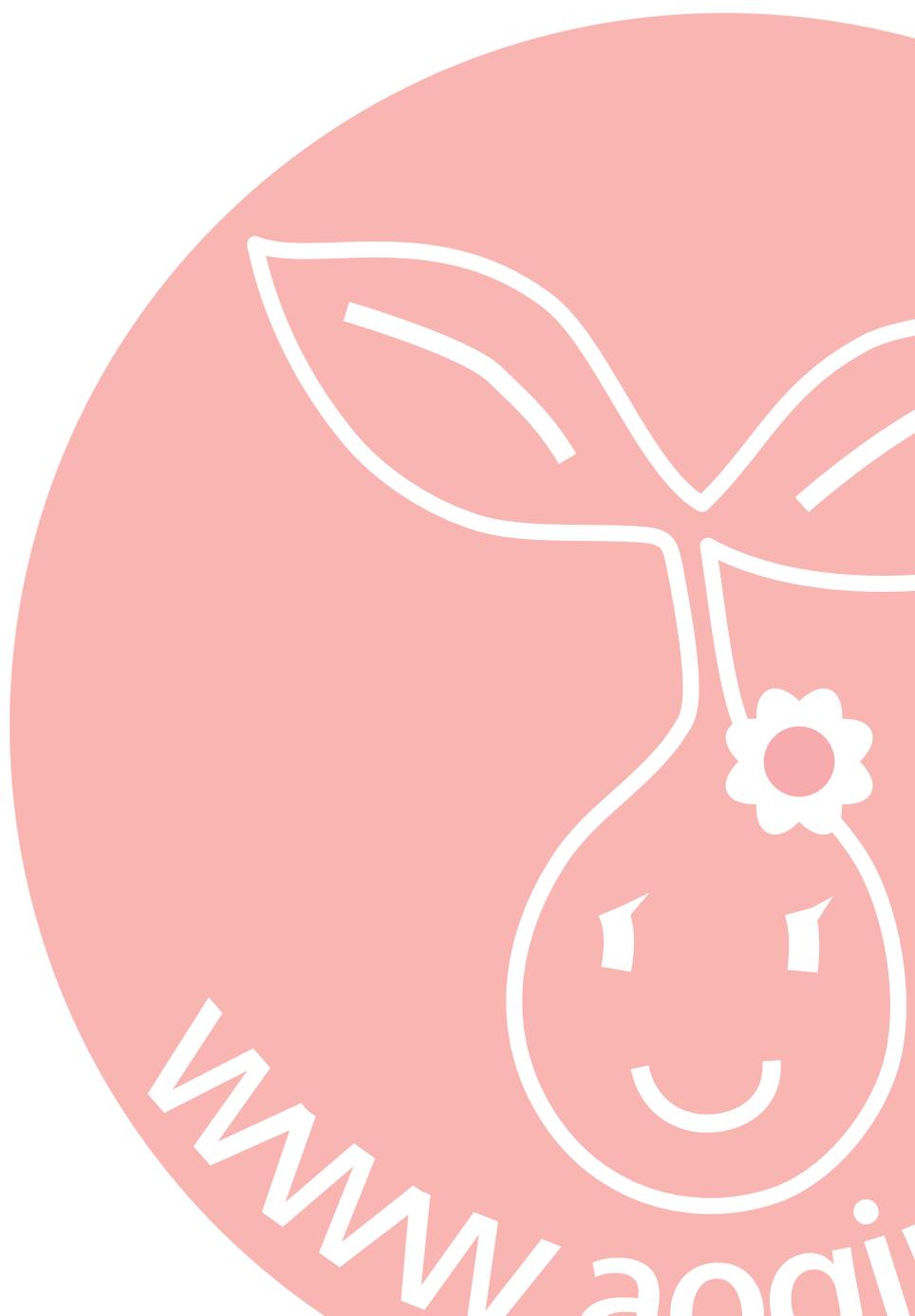


事業年報 2011

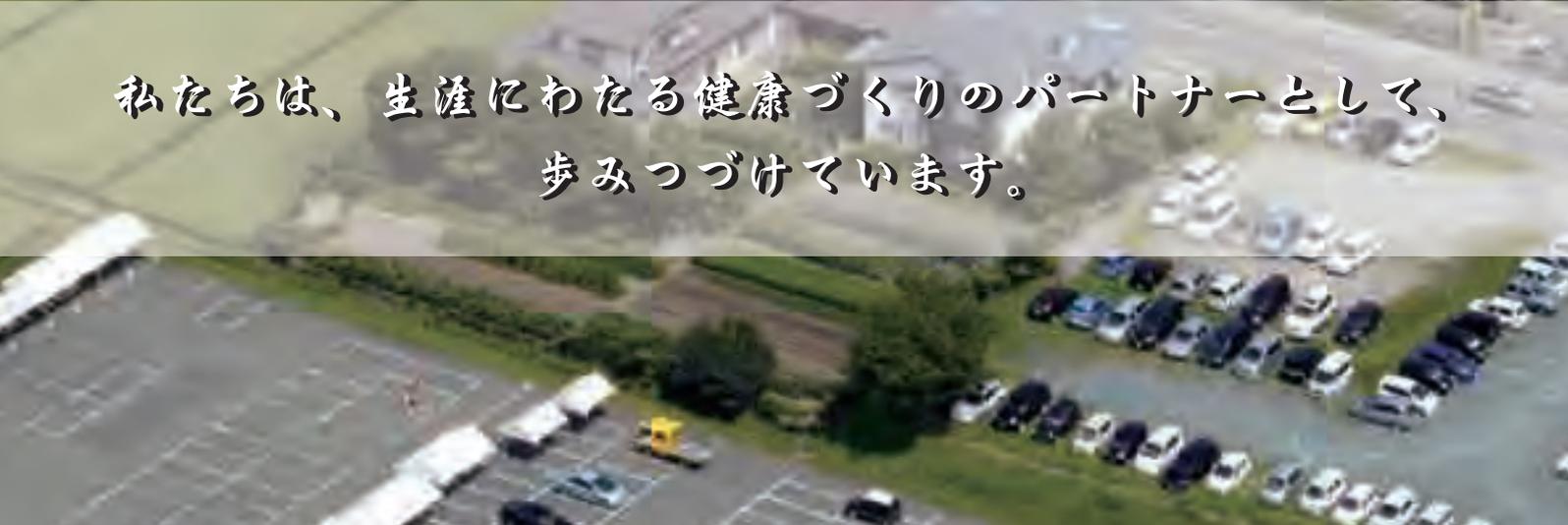
平成 21 年度

vol.39





私たちは、生涯にわたる健康づくりのパートナーとして、
歩みつづけています。



発刊にあたって

平成21年度は、世界同時不況による景気低迷から抜け出せず依然として金融や経済不況の社会情勢が続くなか、新型インフルエンザの流行や政権交代が行われるなど混沌とした一年でありました。

このようななか、平成20年度にスタートし二年目を迎えた「高齢者医療確保法」に基づく特定健康診査・特定保健指導は、初年度に見られたような情報の錯綜や準備不足などは改善されたものの、受診率には大きな変化は見られませんでした。

さて、平成21年度の事業は、健診全体として前年度対比102.7%とやや増加いたしました。部門別では、少子化の影響で減少が続いている学校保健部門は、対前年比97.2%でありました。特定健康診査の影響が大きい地域保健部門は、対前年比116.0%と大きく増加いたしました。この主な要因は「岩手中部地区広域市町村圏事務組合」の解散に伴い、花巻市と北上市から新たに事業の委託を受けたことによるものです。昨年まで増加を示しておりました産業保健部門は、対前年比97.4%と減少しました。一日人間ドックと環境調査の各部門は、対前年比それぞれ100.6%、90.4%となりました。

当協会は、平成22年10月に創立40年の節目を迎えることが出来ました。昭和45年に児童生徒の寄生虫検査から始まった事業は、その後、学校保健法に基づく尿検査や心臓検診、老人保健法に基づく基本健康診査、健康増進法に基づく各種がん検診、労働安全衛生法に基づく定期健康診断等に取り組み、さらには人間ドック、環境測定、健康支援等と活動の範囲を拡大して来ました。今では乳児から高齢者までのあらゆる階層に対して、健康管理に関する専門的な技術と情報を提供できるようになりました。

保健事業を取り巻く環境は、健診や保健サービス事業者の新規参入や他機関との競合といった要素も加わりますますます厳しい事業運営が予測されます。保健活動に特効薬や万能薬といった秘策はありませんが、行政をはじめとして医師会やJAなど関係機関との密接な協力体制の下で、事業内容の充実と一層の経営努力をはかり、県民の信頼と要望に応えてまいりたいと思います。

関係各位のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

このたび平成21年度の事業年報第39号を発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見ご指導を賜れば幸いに存じます。

平成23年3月14日

財団法人 岩手県予防医学協会

会長 高橋 牧之介

基本理念・基本方針

I. 基本理念

岩手県民の健康と福祉に寄与する

II. 基本方針

1. 私たちは、健康診断を通じ、県民の健康寿命の延伸、健康度の向上に努めます
2. 私たちは、健康の保持増進に視点を置き、県民が健康で豊かな生活を営むことができるよう支援します
3. 私たちは、常に高い技術と最新の知識の習得に努め、生命尊重の精神によるサービスを提供します

財団法人岩手県予防医学協会

お客様の権利と責務

1. 個人として常に人格を尊重され、良質なサービスを公平に受ける権利があります
2. 自分が受けている医療サービスについて、十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 個人情報やプライバシーについて保護される権利があります
4. 自分が受ける医療サービスを理解し、自ら決定する権利があります
5. 受診に必要な健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります

財団法人岩手県予防医学協会

人事理念・人事基本方針・期待される職員像

I. 人事理念

笑顔を創造する人の育成

II. 人事基本方針

1. 自分の役割に責任を持ち、協働して仕事を進めていける環境をつくる
2. 自主的に能力向上に取り組み、チャレンジできる環境をつくる
3. モチベーションを高める環境をつくる

III. 期待される職員像

1. ビジネスパートナーの笑顔を創造する人
2. 自分の仕事に喜びを感じ、生き活きと仕事ができる人
3. 高い専門能力を有する人
4. 常に問題意識を持ち、創造工夫のできる人
5. 社会に貢献し模範となる人

財団法人岩手県予防医学協会

個人情報保護方針（プライバシーポリシー）

財団法人岩手県予防医学協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、次のとおり個人情報保護方針を定め、お客様の個人情報保護に厳重な注意を払ってまいります。

1. 当協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を常に最新の状態に維持するとともに、これを遵守いたします。
2. 当協会は、お客様の個人情報を取り扱うにあたり、収集、利用、提供、開示、預託を適正に行い、特に個人情報の破棄に関しては万全を期します。
3. 当協会は、故意又は過失により、個人情報が漏洩、改ざん、消去、紛失、窃取、または不正に利用されることがないように十分なセキュリティー対策を講じ、安全管理に努めます。
4. 当協会は、個人情報に関する＜個人情報保護計画＞を策定し、実施、維持及び継続的改善に努めます。
5. 当協会のすべての役員及び職員に対し、個人情報保護に関する教育を定期的かつ徹底して行い、その知識及び運用を維持します。
6. 当協会は、個人情報はお客様ご本人以外には原則提供いたしません。ただし、市町村や事業所、健康保険組合などが主催する健康診断等の結果につきましては、主催団体から照会があれば、お客様ご本人の同意が得られている範囲内においてお知らせいたします。
7. 上記の基本方針に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

お客さま相談窓口

TEL：019-638-7185

FAX：019-637-1239

E-mail：info@aogiri.org

平成17年4月1日 制定

財団法人 岩手県予防医学協会
会長 高橋 牧之介

目次

発刊にあたって

会長 高橋 牧之介

総括

1. 平成21年度事業の概要	1
2. 検査・健診実施状況	4
3. 主な検査・健診実施数の年度別推移	6
4. 判定基準（平成21年度版）	8

部門別事業報告

I 学校保健

寄生虫検査	17
尿検査	19
心臓検診	30
脊柱側弯検診	44
貧血検査	46
生活習慣病予防健診	50
脂質検査	54
学生健診	55
胸部検診	56
血圧測定	56
その他各種検査	56

II 地域保健

特定健康診査／後期高齢者健康診査	57
若年者健診／婦人の健康診査	75
骨粗鬆症予防検診	78
結核検診	80
肺がん検診	82
子宮がん検診	84
乳がん・甲状腺検診	85
大腸がん検診	86
前立腺特異抗原（PSA）検査	87
肝炎ウイルス検査	88
その他各種検査	90

III 産業保健

一般健康診断	91
特殊健康診断	100
全国健康保険協会管掌健康保険生活習慣病予防健診	106
生活習慣病健診	113
THP	121
労災保険二次健康診断	124

肺がん検診	125
大腸がん検診	125
腸内細菌検査	125
その他各種検査	126
IV 人間ドック	
一日人間ドックとオプション検査	127
専門ドック	133
V 生活機能評価	137
VI 追跡調査結果	139
1. 胃がん検診追跡調査結果（平成20年度）	
2. 肺がん検診追跡調査結果（平成20年度）	
3. 子宮がん検診追跡調査結果（平成20年度）	
4. 乳がん検診追跡調査結果（平成20年度）	
5. 大腸がん検診追跡調査結果（平成20年度）	
6. 前立腺特異抗原検診追跡調査結果（平成20年度）	
7. 至急連絡による追跡調査結果（平成20年度）	
8. 肝炎ウイルス検診追跡調査結果	
VII 環境調査	163
VIII 母子保健	165
IX 健康支援	167
X 結核予防	171
XI 諸行事	173
協会概要	
1. 組織概要	181
2. 組織図	182
3. 職員構成	183
4. 役員・専門委員等名簿	184
5. 施設概要	194
6. 機器整備	197
7. 精度管理実施状況	199
8. 許可・認可等	201
9. 全国組織とのかかわり	201
10. 付属診療所	201

この事業年報は、財団法人岩手県予防医学協会が平成21年度（平成21年4月から平成22年3月）に実施した事業についてまとめたものである。

【数表の記号について】

- 百分率（％）は原則として小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 平均および標準偏差は、母集団30人以上の場合に算出した。
- 表中の記号の用法は次のとおりとした。
 - 空白：係数がない場合
 - ：30未満のとき
 - …：表すことが不適当なとき
 - 0：比率がないとき



総

括

1. 平成21年度事業の概要
2. 検査・健診実施状況
3. 主な検査・健診実施数の
年度別推移
4. 判定基準（平成21年度版）

1. 平成21年度事業の概要

(1) 全体

平成21年度の健診実施数は1,024,338件、前年度比102.7%であった。ここ2年ほど減少が続いていた実施数は久しぶりに前年度を上回った。三本柱である学校保健、地域保健、産業保健の各部門の実施状況は、それぞれ前年度比97.2%、116.0%、97.4%であった。特に地域保健部門においては、制度変更により前年度かなり落ちこんだ数値を取り戻した。しかし、学校保健部門は例年同様、少子化の影響を受け減少し続けている。産業保健部門は、近年緩やかな上昇傾向にあったが、今年度は実施事業場数が減少するなどの影響が出ている。

一日人間ドックの実施数は前年度比100.6%と僅かではあるがドックセンター開設以降の上昇傾向を維持している。専門ドックは前年度比95.4%と減少したが、一日人間ドックオプション検査の受診率は上向きである。その他、環境調査部門の実施数は前年度比90.4%、母子保健他93.2%と減少した。

(2) 主な部門別総括

■学校保健

検査・健診実施数は365,387件で、前年度比97.2%であった。少子化による児童生徒数減少に加えて、財政上の理由などによる対象学年の縮小も少なからず影響している。

2009（平成20）年、生活習慣病予防健診でこれまで実施されてきた二次検査を廃止し、さらに検査項目の見直しを行った。この見直しにより、前年度まで追加項目として実施してきた肝機能検査やLDL-コレステロールを新たな項目としてに加えた。



■地域保健

検査・健診実施数は347,259件で、花巻市と北上市から新規に委託を受け前年度比116.0%と大きく上向いた。前年度の制度改革により、老人保健法に基づき行ってきた基本健康診査が、高齢者医療確保法による特定健康診査へ引き継がれた。しかし、体制の不備等による混乱の中での幕開けは、受診する機会さえ逃してしまうなど、受診率に大きく影響したものだ。

2年目となった特定健康診査および後期高齢者健康診査は、前述の新規分を除くと殆ど変化がなく、受診率は30%前後、まだまだ低い現状にある。今後、国の政策・方針に基づき柔軟に対応すると共に、自治体と健診医療機関との連携を固め、受診率の向上を目指すことが当面の課題となっている。

乗降口にカラーユニバーサルデザインを施した胃部X線デジタル検診車導入(2010. 3)

■産業保健

検査・実施数は257,666件、前年度比97.4%であった。減少に傾いている他部門とは対照的に100%を超える実績がここ数年続いていた産業保健部門は、今年度になって減少した。産業保健部門の中で、全国健康保険協会（協会けんぽ）生活習慣病予防健診が、前年度比104.5%と前年度と同様大きな伸びを示した。それとは対照的に、今年度一般健康診断および特殊健康診断の受診率がそれぞれ95.9%、94.6%と減少した。要因として、国の補助を利用できる協会けんぽの生活習慣病予防健診へ移行するケースも少なくないが、事業場の減少や不況による人員削減等が考えられる。

近年、職場での健康診断の他に個人が受けたい検査を追加して受診する「プラス・ワン検査」が増えている。既定の項目は一般健康診断や生活習慣病健診で実施、同時に気になる検査を自己負担で追加するという手軽さが好評である。職場の健康診断も多様化し、一歩踏み込んだ健診が重要視されている。一人でも多くの顧客のニーズに応じていくよう、事業内容の充実に努めたい。

■環境調査

平成21年度実施した作業環境測定数は12,496件、作業環境以外の測定数は212件、計12,708件（前年度比91.0%）であった。管理濃度改正により、年々作業環境測定結果の評価が厳しくなっている。今年度の区分は第1管理区分：70.8%、第2管理区分：12.0%、第3管理区分：17.2%と、前年度と比較して第2、第3管理区分の割合が多かった。

作業環境測定以外の環境測定では、近年、学校などの室内空気環境の測定依頼が多くなっている。より健全な学校生活を送れるよう環境を整備するために、これらの検査の必要性をもっと訴えていきたい。



■人間ドック

一日人間ドック実施数は18,667件、前年度比100.6%と、経済不況の中、常に安定した実施数を保っている。専門ドックの実施数は、脳ドック439件、心臓ドック63件、肺ドック30件、レディースドック132件であった。前年度比はそれぞれ98.2%、72.4%、63.8%、114.8%とレディースドックのみ増加した。

各専門ドック（レディースドック除く）の主要検査を一日人間ドックのオプションとして受診が可能となり、オプション検査の実施数は伸びている。平成21年度のオプション検査は前年度比211.9%であった。

2009（平成21）年、若くして乳がんを煩った女性の一生を描いた映画「余命一ヶ月の花嫁」の試写会やテレビ特別番組「いのち。伝えたい」へ協賛し、乳がん検診の啓発に力を注いだ。一人でも多くの女性に届き、早期発見に繋がればと願う。今後も、広く啓発活動を展開し、多くの人の健康をサポートしていきたい。

■追跡調査

追跡調査は、精密検査の受診率向上と健康診断の精度向上を目的としてがん検診を中心に実施している。

精密検査受診率が最も高いのは地域保健部門で、調査票の回収率は90%を超えている。実施団体の保健師による丁寧なフォローの成果である。これに対し産業保健部門は、個人への受診勧奨が難しい状況にあるため回収率が低いのが現状である。今後も、受診情報をもとに医療機関に結果を問合せなど回収率を高め、健康診断の精度向上に繋げていきたい。



IBCニュースエコー収録(2010. 3. 30)
【胃部X線撮影後の画像処理】

F Mいわて番組へ生出演(2010. 3. 26)
【胃部X線デジタル検診車導入】

■母子保健

先天性代謝異常症は難治性のものが多い。しかし、中には早期治療により知的障害に陥るのを防ぐことができるものがある。そのためには生後間もない時期に発見し、適切な治療を施すことが重要となる。母子保健施策として、国は6疾患を対象に生後直ちに検査を行うことを推進しており、当協会では岩手県から委託を受け2001（平成13）年から全6項目の検査を実施している。また、胆道閉鎖症は予後不良の病気ではあるが、早期診断・早期手術により良好な予後が期待できる。当協会では医師会からの委託を受け、県内産婦人科医から回収された検査結果の集計を担当している。

■結核予防

結核や肺がんのない明るい社会を目指し行っている募金活動の複十字シール運動は、前年度より70円少ない3,432,346円の浄財を寄せていただいた。未曾有の経済不況の中、多くの方にご理解・ご協力いただいたおかげで、前年度とほぼ変わらない金額に達した。複十字シール運動によって寄せられた募金は、結核予防のための検診車の整備や普及・啓発活動、途上国の結核対策などに使われている。

2007（平成19）年4月、結核予防法が感染症法に統合されて以来、結核を取り巻く状況は大きく変化している。結核予防会では、結核に係る知識の普及や検診の実施を広く働きかけるとともに、呼吸器疾患や生活習慣病の予防対策へ積極的に取り組んでいる。



県知事表敬訪問
（2009. 8）
複十字シール運動のPR



■健康支援

健康診断関連支援として、事後指導のほかに電話相談や講演会の講師派遣といった事業など実施している。平成21年度の健康診断事後指導は34団体114回であった。また、特定保健指導は2,620人と前年度を下回った。その他、電話相談や講演会の派遣等、全体的に前年度より減少傾向にあった。

平成20年度から開始されたメタボリックシンドロームの予防施策において、保健指導に重点を置く新しい考え方が示された。これからは、従来のプロセス重視の画一的な保健指導から、結果を出す保健指導への転換が求められている。そのために生活習慣の行動変容を促す手法として、健診の経年変化と将来予測を踏まえた指導が中心となる。



第25回健康教育研究会（2009. 7）
「食と健康を支えるコミュニケーション力」



STOP結核アクション研修団来協（2009. 6）
一般検査室にて

2. 検査・健診実施状況

(1) 総実施状況

区 分	実施件数	前年度実績	対前年度比(%)
計	1,029,300	1,002,176	102.7
学校保健部門	365,051	384,230	95.0
地域保健部門	354,371	299,465	118.3
産業保健部門	256,995	264,631	97.1
一日人間ドック	18,667	18,559	100.6
専門ドック	664	696	95.4
環境調査部門	12,708	14,050	90.4
母子保健他	20,844	20,545	101.5

(2) 部門別検査実施状況

■学校保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	365,051	365,051		384,230	95.0
寄生虫卵検査(糞便)	168	168		186	90.3
〃 (蟯虫)	36,526	36,526		39,054	93.5
尿 検 査	162,352	162,352		161,017	100.8
貧 血 検 査	59,608	59,608		59,200	100.7
心 臓 検 診	41,150	41,150		42,401	97.0
脊 柱 側 弯 検 診	8,655	8,655		8,932	96.9
生活習慣病予防健診	14,047	14,047		14,865	94.5
血 圧 測 定	5,044	5,044		5,821	86.7
脂 質 検 査	1,059	1,059		3,329	31.8
胸 部 X 線 検 査	24,344	24,344		25,673	94.8
腸 内 細 菌 検 査	602	602		581	103.6
各 種 二 次 検 査	8,005	8,005		8,167	98.0
そ の 他 の 検 査	3,491	3,491		15,004	23.3

■地域保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	354,371	327,378	26,993	299,465	118.3
特 定 健 診	88,173	88,173		61,630	140.5
後期高齢者健康診査	18,134	18,134		14,060	129.0
若年者健診/婦人の健康診査	3,129	3,129		2,847	109.9
結 核 検 診	74,954	48,104	26,850	73,760	101.6
肺 が ん 検 診	67,490	67,490		45,344	148.8
胃 が ん 検 診	399	399		769	51.9
大 腸 が ん 検 診	23,629	23,629		23,062	102.5
子 宮 が ん 検 診	8,915	8,915		4,483	198.9
乳 が ん ・ 甲 状 腺 検 診	6,812	6,812		5,071	134.3
前 立 腺 検 診	30,450	30,450		30,397	100.2
骨 粗 鬆 症 予 防 検 診	6,202	6,202		6,526	95.0
肝 炎 ウ イ ル ス 検 査	13,427	13,284	143	14,077	95.4
そ の 他 の 検 査 ・ 健 診	12,657	12,657		17,439	72.6

■産業保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	256,995	160,022	96,973	264,631	97.1
一般健康診断	138,144	77,786	60,358	144,079	95.9
特殊健康診断	27,165	21,430	5,735	28,708	94.6
全国健康保険協会	28,728	15,146	13,582	27,481	104.5
生活習慣病予防健診	39,562	27,660	11,902	38,107	103.8
生活習慣病健診	109	109		104	104.8
T H P					
胸部 X 線 検 査	2,018	1,748	270	2,348	85.9
胃部 X 線 検 査	677	603	74	914	74.1
腸内細菌検査	1,400	939	461	2,993	46.8
各種二次検査	448	225	223	536	83.6
その他検査・健診	18,744	14,376	4,368	19,361	96.8

■人間ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
一日人間ドック	18,667	11,320	7,347	18,559	100.6
オプション検査	3,694	3,219	475	1,743	211.9

■専門ドック

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	664	664	0	696	95.4
脳	439	439		447	98.2
心臓	63	63		87	72.4
肺	30	30		47	63.8
レディース	132	132		115	114.8

■環境保健

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	12,708	12,708	0	13,970	91.0
粉じん	4,554	4,554		4,095	111.2
特定化学物質	1,378	1,378		1,196	115.2
金属属	370	370		360	102.8
有機溶剤	4,130	4,130		4,670	88.4
騒音	1,804	1,804		3,257	55.4
その他	260	260		238	109.2
作業環境測定以外	212	212		154	137.7

■その他

区 分	実施件数			前年度実績	対前年度比(%)
	計	本 所	県南センター		
計	22,602	21,860	742	21,367	105.8
先天性代謝異常等の検査	11,025	11,025		11,357	97.1
胆道閉鎖症マススクリーニング検査	9,819	9,819		9,188	106.9
診療所	1,758	1,016	742	822	213.9

3. 主な検査・検診実施数の年度別推移

年 度	学 童 寄生虫卵検査 (糞便)	学 童 寄生虫卵検査 (蛭虫)	学 童 尿検査	学 童 心臓検診	特定健康診査 /後期高齢者 健康診査	一 般 健康診断	特 殊 健康診断	全国健康保険協会 生活習慣病 予防健診	生活習慣病 健 診
平成21	168	36,526	157,124	41,150	98,719	138,144	27,165	28,728	39,562
20	186	39,054	161,017	42,401	82,469	144,079	28,708	27,481	38,107
19	211	40,433	164,244	44,072	86,957	141,024	28,403	25,365	16,001
18	227	49,258	167,653	44,214	86,768	138,245	26,685	23,719	15,500
17	218	54,099	160,294	45,119	90,053	138,056	25,257	23,148	15,784
16	288	61,111	163,540	46,127	92,016	138,324	22,807	21,443	16,438
15	371	64,733	159,892	46,900	104,732	140,223	22,156	18,752	17,191
14	2,004	66,751	100,816	47,288	104,363	133,293	21,407	18,374	27,999
13	2,451	69,646	101,532	48,978	103,222	138,112	22,645	16,554	27,739
12	2,938	71,666	100,382	50,442	101,256	140,522	24,034	16,047	27,112
11	4,164	73,005	96,691	52,601	100,231	141,179	22,993	14,780	26,886
10	4,304	74,999	94,586	53,996	100,997	146,833	24,161	12,035	26,744
9	4,479	78,089	85,398	54,498	100,916	140,616	24,224	9,682	26,647
8	6,056	83,690	84,548	55,656	102,201	137,702	24,073	8,812	25,715
7	10,312	97,927	85,284	55,779	106,273	130,934	23,583	8,025	25,531
6	14,812	123,396	81,793	55,847	106,541	123,764	22,700	6,812	25,266
5	17,204	126,419	81,651	56,777	107,838	113,566	22,747	6,897	25,004
4	19,953	129,032	80,241	57,132	106,164	105,155	20,889	5,543	23,093
3	26,054	132,354	77,712	59,434	107,142	99,391	21,353	4,525	22,773
2	28,849	139,597	73,969	60,599	102,811	85,179	19,987	3,738	20,445
1	29,714	135,161	69,494	60,483	93,290	55,086	24,832	3,596	25,580
昭和63	32,629	139,166	61,743	61,399	52,891	49,306	21,868	2,629	24,960
62	36,726	142,320	51,175	54,985	55,048	36,821	118,988	2,157	24,300
61	40,761	152,728	50,073	45,214	62,911	35,107	18,920	906	23,834
60	43,061	155,606	49,922	47,577	63,582	30,932	18,803	1,074	24,650
59	46,863	155,418	50,234	45,391	57,577	26,813	16,272	644	23,923
58	51,761	154,474	51,290	43,170	53,208	22,259	15,553	269	23,999
57	55,226	153,932	52,772	36,116	49,918	22,043	16,529		23,233
56	52,974	151,030	50,384	31,711	48,136	17,109	14,997		22,106
55	61,219	149,727	47,585	14,023	48,862	13,772	13,663		20,054
54	67,453	139,295	46,655	12,521	41,258	13,427	12,851		20,094
53	66,635	137,366	39,809	8,996	29,193	6,374	10,899		17,678
52	72,942	116,516	37,930	7,867	11,081	6,561	9,756		16,956
51	79,604	115,028	31,621	7,530	11,628		7,508		16,564
50	97,243	99,031	27,956	6,426	11,632		5,551		15,682
49	95,279	87,550	27,007	7,995	12,594		4,355		16,773
48	98,694	98,095	45,992	4,095	6,230		3,108		20,393
47	106,143	74,571	20,826	3,049	1,078		2,377		6,754
46	66,128	54,860	10,434		317		858		192

■：平成19年度までの数字は、多項目・基本健康診査を掲載

■：平成19年度までの数字は、循環器健診を掲載

一日人間 ドック	結核検診	肺がん 検診	胃部X線 検査	便潜血 検査	腹部超音波 検査	骨粗鬆症 予防検診	子宮がん 検診	環境調査	特定保健 指導	事後指導
18,667	79,729	68,344	63,514	99,401	24,287	28,557	23,343	12,708	2,620	114
18,559	94,831	46,260	61,859	92,601	23,359	26,327	17,651	14,050	3,382	147
18,587	106,458	41,368	59,856	71,681	23,339	28,868	17,968	14,283		256
18,432	108,265	39,860	57,175	81,450	22,843	28,955	18,012	13,411		306
17,613	115,537	37,416	54,416	86,937	22,730	26,784	18,670	11,527		548
17,271	161,852	37,184	52,285	82,592	21,935	24,323	24,199	11,589		504
17,307	158,281	42,232	50,725	80,094	22,265	25,710	19,866	11,329		654
17,117	165,309	42,494	49,598	88,863	24,770	24,138	20,066	10,267		801
16,802	161,911	44,049	48,089	84,530	26,125	26,332	20,268	9,905		850
16,618	162,838	43,927	46,124	81,277	24,938	25,462	17,604	11,246		849
16,166	173,517	44,904	43,392	79,095	22,785	26,060	16,714	11,193		746
15,952	179,367	49,080	42,267	77,647	22,124	25,688	14,855	11,217		627
15,609	187,965	49,942	38,103	68,603	21,116	27,330	14,983	11,496		632
14,331	84,578	50,671	36,494	60,325	21,581	25,553	14,395	9,783		644
13,259	67,814	39,207	33,880	55,261	15,979	10,236	13,607	9,493		538
12,624	69,742	31,865	25,887	40,912	14,647		13,079	8,284		553
11,779	77,166	31,663	28,676	46,084	14,119		12,380	7,840		514
10,371	78,518	25,896	24,209	34,077	12,322		9,760	4,810		584
9,976	68,330	20,452	22,367	24,595	11,239		8,739	4,787		424
9,649	50,403	19,038	19,080	12,399	10,465		7,989	4,302		497
8,759	49,879	13,860	20,371	9,567	9,391		5,455	3,857		517
8,807	28,944	12,283	18,981	10,200	8,889		3,630	3,442		541
8,344	16,759	8,584	15,487	10,252	8,664		3,433	3,441		518
8,099	16,373	23	11,218	8,746	8,073		2,885	2,795		426
8,228	15,648	11	11,504	8,769	8,217		2,992	2,257		411
7,057	14,431	9	9,279	8,596			2,635	1,631		390
6,660	14,033	17	8,174	7,966			2,362	1,368		336
6,645	7,715	105	7,579	8,600			2,567	140		409
4,449	6,152	6	5,311	6,413			1,804	94		218
3,219	8,272		3,196	5,873				73		161
	4,100			2,707				48		141
	9,209			2,327						111
				2,188						54
				1,979						52
				2,262						55
				2,340						84
										68
										129
										21

4. 判定基準（平成21年度 ※学童検診を除く）

検査項目		基準				判定
血 圧 (mmHg)		最高血圧		最低血圧		
	基準範囲	90～129		84以下		a
	境界値	130～139		85～89		b
	低 値	89以下				b
	高 値	140以上		90以上		c
聴 力 (オーディオメーターによる)		1000Hz (30dB聴取)		4000Hz (40dB聴取※)		
	聴 取	可		可		a
		可		不可		36歳以上 b
		不可		「可」または「不可」		36歳未満 c
	不可		「可」または「不可」		c	
尿 糖	基準範囲	(－)				a
	陽 性	(＋) *半定量値100mg/dlに相当				b
	陽 性	(＋) 以上				c
		検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				不能
血 糖（ブドウ糖） (mg/dl)		空腹時		随 時		
	基準範囲	60～109		60～139		a
	境界値	40～59	110～125	40～59	140～199	b
	低 値	39以下		39以下		c
	高 値	126以上		200以上		c
ヘモグロビンA1c (%)	基準範囲	4.0～5.4				a
	境界値	5.5～6.0		低 値	3.9以下	b
	高 値	6.1以上				c
ブドウ糖負荷試験 (GTT) (静脈血漿) (mg/dl)	血 糖	空腹時値	1 時間値		2 時間値	
	正常型	109以下	179以下		139以下	
	糖尿病型	126以上			200以上	
		正 常 型：全て正常型血糖値の場合				a
	境 界 型：正常型にも糖尿病型にも属さない場合				b	
	糖 尿 病 型：どちらか一方または両方が糖尿病型血糖値の場合				c	
便	寄生虫卵	基準範囲	(－)：虫卵なし			a
		陽 性	(＋)：虫卵あり			c
潜 血	基準範囲	(－)				a
	陽 性	(＋)				c
	判定不能	1日分の検体：今回提出した分は(－)でしたが、1回分では判断できません				不能
蛋 白	基準範囲	(－)				a
	弱 陽 性	(±)				b
	陽 性	(＋) 以上				c
	判定保留	生理中で潜血(＋)以上で蛋白(＋)以上 検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				保留 不能
尿	基準範囲	(－)				a
	弱 陽 性	(±)				b
	陽 性	(＋) 以上				c
	判定保留	生理中で(＋)以上 検体不適（著しい肉眼的血尿等で試験紙色調判別不能）				保留 不能
ウロビリノーゲン	基準範囲	(±)～(＋)				a
	陽 性	(＋) 以上				b
ビリルビン	基準範囲	(－)				a
	陽 性	(＋)				c

※雇い入れ時健診の場合30dB聴取になります。

検査項目		基準			判定	
ケトン体	基準範囲	(-)			a	
	弱陽性	(±)			b	
	陽性	(+)以上			c	
微量アルブミン	基準範囲	(-) ~ (±)			a	
	陽性	(+)以上			c	
アミラーゼ (U/l)	基準範囲	101~909			a	
	基準範囲外				b	
亜硝酸塩	基準範囲	(-)			a	
	陽性	(+)			c	
比重	基準範囲	1.002~1.030			a	
	高値	1.031以上			b	
	低値	1.001以下			b	
尿	項目	判定	a	b	c	
	赤血球		5以下/HPF	6~30/HPF	(注1)31以上/HPF	
	白血球		10以下/HPF	11~30/HPF	31以上/HPF	
	扁平上皮		10以下/HPF	11~30/HPF	(注2)31以上/HPF	
	移行上皮		10以下/HPF	11~30/HPF	31以上/HPF	
	尿細管上皮		2以下/HPF	3~10/HPF	11以上/HPF	
	沈	硝子円柱		5以下/WF	6~19/WF	20以上/WF
		顆粒円柱		3以下/WF	4~9/WF	10以上/WF
		その他の円柱			1~9/WF	10以上/WF
	渣	異型細胞				(+)
		異常結晶				(+)
		Trichomonas				(+)
		卵円形脂肪体				(+)
		脂肪球			(+)	
		脂肪変性細胞		1以上/LPF		
赤血球数 (RBC) (10 ⁴ /μl)		男	女			
	基準範囲	420~549	380~489		a	
	境界値	380~419	350~379		b	
		550~599	490~549		b	
	減少	379以下	349以下		c	
	増多	600以上	550以上		c	
血色素量 (Hb) (g/dl)	基準範囲	13.0~16.9	12.0~14.9		a	
	境界値	12.0~12.9	11.0~11.9		b	
		17.0~17.9	15.0~15.9		b	
	低値	11.9以下	10.9以下		c	
	高値	18.0以上	16.0以上		c	
血球容積 (Ht) (%)	基準範囲	40.0~49.9	35.0~44.9		a	
	境界値	38.0~39.9	32.0~34.9		b	
		50.0~52.9	45.0~46.9		b	
	低値	37.9以下	31.9以下		c	
	高値	53.0以上	47.0以上		c	
平均赤血球血色素量 (MCH) (pg)	基準範囲	28.0~33.9			a	
	境界値	26.0~27.9	34.0~35.9		b	
	低値	25.9以下	高値 36.0以上		c	
平均赤血球容積 (MCV) (fl)	基準範囲	85.0~100.9			a	
	境界値	80.0~84.9	101.0~104.9		b	
	低値	79.9以下	高値 105.0以上		c	

(注1) 生理中で他の所見が(a)の場合は判定保留 (注2) 女性で他の所見が(a)の場合は(b)

検査項目		基準				判定	
平均赤血球血色素濃度 (MCHC) (g/dl)	基準範囲	31.0~34.9				a	
	境界値	30.0~30.9		35.0~35.9		b	
	低値	29.9以下		高値	36.0以上	c	
白血球数 (WBC) (10 ² /μl)		男		女			
	基準範囲	40~94		35~89		a	
	境界値	35~39	95~104	30~34	90~99	b	
	減少	34以下		29以下		c	
	增多	105以上		100以上		c	
血小板数 (Plt) (10 ⁴ /μl)	基準範囲	15.0~35.9				a	
	境界値	13.0~14.9	36.0~39.9			b	
	減少	12.9以下				c	
	增多	40.0以上				c	
全血比重		男		女			
	基準範囲	1.054~1.064		1.051~1.064		a	
	境界値	1.049~1.053		1.046~1.050		b	
	低値	1.048以下		1.045以下		c	
	高値	1.065以上		1.065以上		c	
白血球分類等	好中球 (%)	基準範囲	31.0~79.9				a
		高値	80.0以上		低値	30.9以下	b
	リンパ球 (%)	基準範囲	10.0~59.9				a
		高値	60.0以上		低値	9.9以下	b
	単球 (%)	基準範囲	1.0~10.9				a
		高値	11.0以上		低値	0.9以下	b
	好酸球 (%)	基準範囲	8.9以下				a
		高値	9.0以上				b
	好塩基球 (%)	基準範囲	2.9以下				a
		高値	3.0以上				b
	大型非染色球 (%)	基準範囲	3.4以下				a
		高値	3.5以上				c
	芽球		(+) 3~4%未満				c
	異型リンパ球		(+) 4%以上				b
核左方移動		(+) 桿状核好中球15%以上				c	
幼若顆粒球		(+) 4%以上				b	
有核赤血球		(+) 4%以上				c	
網赤血球数 (%)	基準範囲	0.8~2.4				a	
	減少	0.7以下		増加	2.5以上	b	
血清鉄 (Fe) (μg/dl)	基準範囲	80~159				a	
	境界値	60~79	160~199			b	
	高値	200以上		低値	59以下	c	
総鉄結合能 (TIBC) (μg/dl)	基準範囲	240~419				a	
	境界値	420~599		低値	239以下	b	
	高値	600以上				c	
フェリチン (FER) (ng/ml)		男		女			
	基準範囲	15.0~220.9		10.0~80.9		a	
	低値	14.9以下		9.9以下		b	
	高値	221.0以上		81.0以上		b	

検査項目		基準		判定
		男	女	
赤血球沈降速度 (BSR) (mm/1時間)	基準範囲	1~11	1~18	a
	境界値	12~15	19~23	b
	促進	16以上	24以上	c
	遅延	1未満	1未満	c
A S T (GOT) (U/l)	基準範囲	30以下		a
	境界値	31~50		b
	高値	51以上		c
A L T (GPT) (U/l)	基準範囲	30以下		a
	境界値	31~50		b
	高値	51以上		c
γ-GTP (γ-グルタミールトランス スベプチターゼ) (U/l)	基準範囲	50以下		a
	境界値	51~100		b
	高値	101以上		c
A L P (アルカリ性フォスファターゼ) (U/l)	基準範囲	120~389		a
	境界値	390~449	低値 119以下	b
	高値	450以上		c
L A P (ロイシンアミノペプチターゼ) (U/l)	基準範囲	69以下		a
	境界値	70~79		b
	高値	80以上		c
L D H (乳酸脱水素酵素) (U/l)	基準範囲	110~219		a
	境界値	220~249	低値 109以下	b
	高値	250以上		c
Z T T (硫酸亜鉛試験) (U)	基準範囲	2.0~10.9		a
	境界値	1.0~1.9 11.0~12.9		b
	高値	13.0以上	低値 0.9以下	c
T T T (チモール混濁試験) (U)	基準範囲	3.9以下		a
	境界値	4.0~4.9		b
	高値	5.0以上		c
ChE (コリンエステラーゼ) (U/l)	基準範囲	200~469		a
	境界値	140~199 470~549		b
	高値	550以上	低値 139以下	c
総ビリルビン (TB) (mg/dl)	基準範囲	0.2~1.1		a
	境界値	0.1~0.2未満 1.2~1.4		b
	高値	1.5以上	低値 0.1未満	c
直接ビリルビン (DB) (mg/dl)	基準範囲	0.2以下		a
	境界値	0.3~0.7		b
	高値	0.8以上		c
間接ビリルビン (IB) (mg/dl)	基準範囲	0.1~1.1		a
	境界値	1.2~1.6		b
	高値	1.7以上		c
黄疸指数 (II)	基準範囲	3~7		a
	境界値	2 8~10		b
	高値	11以上	低値 1以下	c
総蛋白 (TP) (g/dl)	基準範囲	6.4~8.2		a
	境界値	6.0~6.3 8.3~8.9		b
	高値	9.0以上	低値 5.9以下	c

検査項目		基準		判定
アルブミン (Alb) (g/dl)	基準範囲	4.0~5.1		a
	境界値	3.7~3.9	5.2~5.4	b
	高値	5.5以上		低値 3.6以下 c
A/G比 (A/G)	基準範囲	1.10~2.29		a
	境界値	0.90~1.09	2.30~2.59	b
	高値	2.60以上		低値 0.89以下 c
蛋白分画 (%)	アルブミン	基準範囲 59.0~72.0		a
	グロブリン	α ₁	基準範囲 1.8~3.4	a
		α ₂	基準範囲 5.5~10.0	a
		β	基準範囲 6.5~10.8	a
		γ	基準範囲 10.2~21.0	a
		基準範囲外		b
総アミラーゼ (Amy) (U/l)	基準範囲	35~119		a
	境界値	30~34	120~164	b
	高値	165以上		低値 29以下 c
膵アミラーゼ (P-Amy) (U/l)	基準範囲	15~54		a
	境界値	10~14	55~79	b
	高値	80以上		低値 9以下 c
総コレステロール (TC) (mg/dl)	基準範囲	130~219		a
	境界値	100~129	220~239	b
	高値	240以上		低値 99以下 c
HDL-コレステロール (HDL-C) (mg/dl)	基準範囲	40~99		a
	境界値	35~39		高値 100以上 b
	低値	34以下		c
LDL-コレステロール (LDL-C) (mg/dl)	基準範囲	60~119		a
	境界値	40~59	120~139	b
	高値	140以上		低値 39以下 c
中性脂肪 (TG) (mg/dl)		空腹時		随時
	基準範囲	40~149		40~169
	境界値	150~239		170~239
	低値	39以下		39以下
高値	240以上		240以上	
β-リポ蛋白 (β-Lip) (mg/dl)	基準範囲	190~599		a
	境界値	600~699		低値 189以下 b
	高値	700以上		c
リン脂質 (PL) (mg/dl)	基準範囲	155~259		a
	境界値	260~289		低値 154以下 b
	高値	290以上		c
尿素窒素 (BUN) (mg/dl)	基準範囲	7~19		a
	境界値	5~6	20~24	b
	高値	25以上		低値 4以下 c
クレアチニン (Cre) (mg/dl)		男		女
	基準範囲	0.5~1.0		0.3~0.7
	境界値	0.4	1.1~1.4	0.2 0.8~1.4
	低値	0.3以下		0.1以下
高値	1.5以上		1.5以上	
推算糸球体ろ過率 (eGFR) (ml/min/1.73m ³)	基準範囲	60以上		a
	境界値	50~59		b
	低値	49以下		c

検査項目		基準				判定
		男		女		
尿酸 (UA) (mg/dl)	基準範囲	4.0~6.9		2.7~5.4		a
	境界値	3.1~3.9	7.0~8.4	2.0~2.6	5.5~6.9	b
	低値	3.0以下		1.9以下		c
	高値	8.5以上		7.0以上		c
ナトリウム (Na) (mEq/l)	基準範囲	139~147				a
	境界値	137~138	148~149			b
	高値	150以上		低値	136以下	c
カリウム (K) (mEq/l)	基準範囲	3.4~4.9				a
	境界値	3.0~3.3	5.0~5.4			b
	高値	5.5以上		低値	2.9以下	c
塩素 (Cl) (mEq/l)	基準範囲	100~110				a
	境界値	96~99	111~114			b
	高値	115以上		低値	95以下	c
カルシウム (Ca) (mEq/l)	基準範囲	8.6~10.3				a
	境界値	8.0~8.5	10.4~10.9			b
	高値	11.0以上		低値	7.9以下	c
無機リン (IP) (mEq/l)	基準範囲	2.5~4.4				a
	境界値	2.0~2.4	4.5~4.9			b
	高値	5.0以上		低値	1.9以下	c
HBs抗原	基準範囲	(－)				a
	陽性	(＋) 持続				b
		(＋) 初回				c
HCV	基準範囲	現在「C型肝炎ウイルス」に感染していない可能性が極めて高い。				a
	陽性	現在「C型肝炎ウイルス」に感染している可能性が極めて高い。				c
RF (リウマチ因子) (IU/ml)	基準範囲	14.9以下				a
	境界値	15.0~29.9				b
	高値	30.0以上				c
CRP (C反応性蛋白) (mg/dl)	基準範囲	0.29以下				a
	境界値	0.30~0.49				b
	高値	0.50以上				c
CEA (癌胎児性蛋白抗原) (ng/ml)	基準範囲	4.9以下				a
	境界値	5.0~6.9				b
	高値	7.0以上				c
AFP (α-フェトプロテイン) (ng/ml)	基準範囲	19以下				a
	高値	20以上				b
	判定保留	妊娠中で 20以上				保留
PSA (前立腺特異抗原) (ng/ml)		50歳未満		50歳以上		
	基準範囲	1.9以下		2.9以下		a
	境界値	2.0~3.9		3.0~3.9未満		b
	高値	4.0以上		4.0以上		c
ペプシノゲン (PG)		PG I		PG I / PG II		
	組合せ	70.1以上	かつ		3.1以上	a
		~70.1	または		3.0以下	b
70.0以下		かつ		3.0以下	c	
ヘリコバクター・ピロリ抗体 (Hp)	基準範囲	(－) ~ (±)				a
	陽性	(＋)				b

検 査 項 目		基 準			判定		
眼 圧 (mmHg)	基準範囲	17以上			a		
	境界値	18～19			b		
	高 値	20以上			c		
眼 底 K-W : Keith-Wagener 分類慶大変法	内科 所見	K-W所見 (群)	H所見 (度)	S所見 (度)			
		0	0	0	a		
		I～IIa	1～2	1～2	b		
		IIb～IV	3～4	3～4	c		
	判定不能				不能		
H・S : Scheie 分類循環協変法	眼科 所見	特記所見なし			a		
		軽度所見 (要経過観察所見)			b		
		異常所見 (要精密検査所見)			c		
		判定不能			不能		
肥 満 度 (%ライン) 厚生労働省 『肥満とやせの判定表』より	やせすぎ	9以下			b		
	やせぎみ	10～24			b		
	ふ つ う	25～74			a		
	ふとりぎみ	75～89			b		
	ふとりすぎ	90以上			b		
妊娠時検査対象外							
B M I (Body Mass Index) (体格指数)	基準範囲	18.5～24.9			a		
	高 値	25.0以上			b		
	低 値	18.4以下			b		
	妊娠時検査対象外						
腹 囲 (cm)	基準範囲	男	84.9以下		a		
		女	89.9以下		a		
	高 値	男	85.0以上		b		
妊娠時検査対象外							
体 脂 肪 率 (インピーダンス法)	一日人間ドック他用 (%)	基準範囲	男	15.0～24.9	女	20.0～29.9	a
		境界値	男	25.0～29.9	女	30.0～34.9	b
		低 値	男	14.9以下	女	19.9以下	b
		高 値	男	30.0以上	女	35.0以上	c
	妊娠時検査対象外						
レディースドック用 (%)	基準範囲	18～39歳	40～59歳	60歳以上			
		21.0～34.9	22.0～35.9	23.0～36.9	a		
		境界値	35.0～39.9	36.0～40.9	37.0～41.9	b	
		低 値	20.9以下	21.9以下	22.9以下	b	
	高 値	40.0以上	41.0以上	42.0以上	c		
妊娠時検査対象外							
細 診	子宮頸部	診 断	I, II		特記所見なし	a	
		Class	IIb		6ヶ月後要再検査	b	
		IIIa, III, IIIb, IV, V		要精密検査	c		
	子宮体部	陰 性	特記所見なし			a	
疑 陽 性		要精密検査			c		
陽 性		要精密検査			c		
診 察	区 分 (肺がん 学会による)	B	なし			a	
		C	3～6ヶ月後要再検査			b	
		D, E	要精密検査			c	
		A	材料不適のため診断不能			不能	

検査項目		基準		判定	
画	心電図 (安静時・運動負荷時・ホルター)	特記所見なし		a	
	胃部X線	軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)		b	
	超音波	異常所見 (要精密検査所見)		c	
	M R I ・ M R A	判定不能		不能	
像	マンモグラフィ (MMG)	特記所見なし		a	
		軽度所見 (処置不要または要経過観察所見)		b	
		異常所見 (要精密検査所見)		c	
断	胸部X線 (肺がん検診) マルチヘリカルCT	区分および定義 (肺がん学会による)			
		B	異常所見なし	a	
		C	精密検査を要しない所見	b	
		D, E	精密検査を要する所見	c	
		A	読影不能	不能	
内臓脂肪CT (内臓脂肪面積) (cm ²)	基準範囲	99.9以下		a	
	高 値	100.0以上		b	
		%肺活量	1 秒率 (%)		
肺機能	閉塞性	基準範囲	80.0以上	70.0以上	a
		80.0以上	55.0~69.9	b	
	拘束性	80.0以上	54.9以下	c	
		60.0~79.9	70.0以上	b	
	混合性	59.9以下	70.0以上	c	
		60.0~79.9	55.0~69.9	b	
		60.0~79.9	54.9以下	c	
		59.9以下	69.9以下	c	
酸素飽和度 (%)	基準範囲	95~100		a	
	高 値	91~94		b	
	低 値	90以下		c	
A B I (足関節上腕血圧比)	基準範囲	0.9~1.2		a	
	高 値	1.3以上		b	
	低 値	0.8以下		c	
C A V I (心臓足首血管指数) (m/s)	基準範囲	8.9以下		a	
	高 値	9.0以上		c	
B N P (ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド) (pg/ml)	基準範囲	39.9以下		a	
	境界値	40.0~59.9		b	
	高 値	60.0以上		c	
高次脳機能検査 (改訂 長谷川式)	基準範囲	21点以上		a	
	低 値	20点以下		c	
音響的骨評価値 (OSI) (10 ⁶) ※18歳以上の全年齢		男		女	
		基準範囲	2.619以上	2.428以上	a
		境界値	2.328~2.618	2.158~2.427	b
低 値	2.327以下	2.157以下	c		
唾 液 L D H (U/l)	基準範囲	0~270		a	
	境界値	271~281		b	
	高 値	282以上		c	

検査項目		基準		判定
唾 液	Hb ($\mu\text{g/ml}$)	基準範囲	0~1.6	a
		境界値	1.7~4.1	b
		高値	4.2以上	c

<判定の見方>

定	義	判定
	基準範囲内または特記所見なし	a
	境界値または軽度所見	b
	異常値または異常所見	c
	判定保留	保留
	判定不能または検体不適	不能